

一般質問

◆◆◆◆◆  
安里 周作 議員



**質** PCRの陽性者とは全員コロナ感染者か。感染者は誰が認定するか。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

PCRの陽性者は全員が感染者ではありません。感染とは、ウイルスが体内に入り増殖し症状が出て感染となります。陽性者も症状が出ている感染者も、どちらも新型コロナウイルスを有しているため、感染予防措置が必要になる。

**質** ホームページに感染が確認と記述され、表には陽性者確認状況と書かれています。感染の判断というのは誰がしていますか。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

ホームページ等で公表している感染症陽性確認は、陽性者に統一するべきと考えます。重症化は医師により診断され、症状の定義により感染症として医師から届出がされる。

**質** 恩納村の感染者人数、その感染者が重症化、或いは死亡例、発症事例等の人数は。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

沖縄県の対策本部から電話で連絡を受け、職業、性別、年代等の公表をします。感染した、重症

化したとか死亡等の報告はありません。

**質** コロナワクチンの種類、特徴は。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

恩納村は、ファイザー社のワクチンを使用しています。特徴として、ヒトの細胞内に取り込まれると、細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が生産され、新型コロナウイルスによる感染症予防ができると考えられています。

**質** 新型コロナウイルスはすべて遺伝子ワクチンです。その意義と治験とは。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

新型コロナウイルスワクチンは、感染症の発症を予防します。ワクチンを受けた方が、感染症発症が少ないということが分かっています。治験とは、病気に効果があり、人に使用しても安全と予測される薬の候補として選ばれます。人における試験を臨床試験といい、国の承認を得るための成績を集めるのが臨床試験、治験と呼ばれています。

**質** 厚生労働大臣が5月7日に、感染予防効果は認められないと記者会見をやっていました。疑問に思います。そこで、児童生徒若年

層へのワクチン接種の対応は。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

7月から恩納村は個別接種、集団接種を行っている。9月14日現在、12歳以上、中学生は193人、高校生では152人の方が実施を済ませています。

**質** 治験が終わっていない、安全性が確認できないとの事で、国内の医師ら450人がワクチン接種中止を求めて嘆願書を提出されています。コロナ感染に対する予防方法は。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

ワクチンの接種が有効な予防方法に加えて、密を避け、せきエチケットや手を洗うなど、マスク着用などの実施が引き続き重要だと考えます。

**提** 免疫力アップで健康な村づくりというキャッチフレーズを掲げて、健康増進に取り組む村づくりということを提案します。



◆◆◆◆◆  
吉山盛次郎 議員



◆◆◆◆◆  
コロナ感染拡大、村当局の対応について

**質** 村内陽性者の総数を伺います。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

9月14日現在、226名の陽性が確認されています。

**質** 陽性者が出た場合の対応で村の組織、その人員、陽性者に係る措置を教えてください。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

陽性が確認されたとき電話報告があるが、個人を特定できない。保健所の対応が遅いということ。電話があったりして、そこで健康

相談という部分で対応した。体制ということ。健康づくり係12名で業務分担を行い、対策事業に取り組んでいる。

**質** 自宅療養者についても、保健所が対応しているか。各自治体

においていろいろな対応がある。メディアで報道されています。村は具体的な行動はできないか。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

県も陽性者に連絡できないという状況がある。市町村にこういうものを移管するか検討に入っている。

**質** 自宅療養者の支援、濃厚接触者への宿泊助成とできないか。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

現在、確認の取れた陽性者に対しては、要請があれば食料品、日用品、トイレトペーパー等支給は行っている。

**質** 感染した場合、身寄りがない、あるいは子供がいる、家族がいる、そういう中での対応はどこに頼ればよいか。

**答** 健康保険課長 新里勝弘

健康保険課のほうに電話をいただき、相談させていただきたい。

◆◆◆◆◆  
全国学力テストの村内小中学校の結果について

**質** コロナ禍におけるの学業の維持が難しい環境の中、どのような結果だったのか。

**答** 学校教育課長 仲村泰弘

小学校6学年では、国語、算数ともに全国平均正答率を上回っており、中学校3学年では、全国平均正答率を下回っています。

**質** オンライン授業が各地で行われている。村の状況は。

**答** 学校教育課長 仲村泰弘

ICT情報通信技術を活用した授業改善先行実施校として、安富祖小学校が取り組んでおります。他校は、現在、環境づくりを行っております。課題は、フィルタリングソフトの整備で、各学校からのコンピューターの持ち帰りではなく、各家庭のコンピューターからのオンライン授業の実施であれば可能となる状況です。

**質** 同時双方向型オンライン授業、可能ですか。

**答** 学校教育課長 仲村泰弘

安富祖校では実施されています。パソコンがない子は登校して

教師の指導を受け授業を行う方法、やっていますか。

**答** 学校教育課長 仲村泰弘

ネット環境に接続できない家庭は、最初の頃は学校に来てもらって授業を受けることを実施。また、モバイルルーターを貸し出して、オンライン授業を実施している。

◆◆◆◆◆  
OISTの構想に係る北側キャンパスについて

**質** OISTから村のほうに呼びかけられているのか。

**答** 企画課長 喜久山 隆

あくまでもOIST自体の構想。詳細はまだ伝えられていません。

**質** 村有地をどういう形で運用していくか構想はありますか。

**答** 企画課長 喜久山 隆

ノースキャンパスについては民間も入ってくる。今、調査段階で村有地の有料なのか無料なのかという話も全くしていません。

**質** 村民の財産をいかに運用するか。お答えください。

**答** 村長 長浜善巳

OISTに提供している村有地をいかに有効に、村民のためにできるか議論していきたい。

一般質問

◆◆◆◆◆

